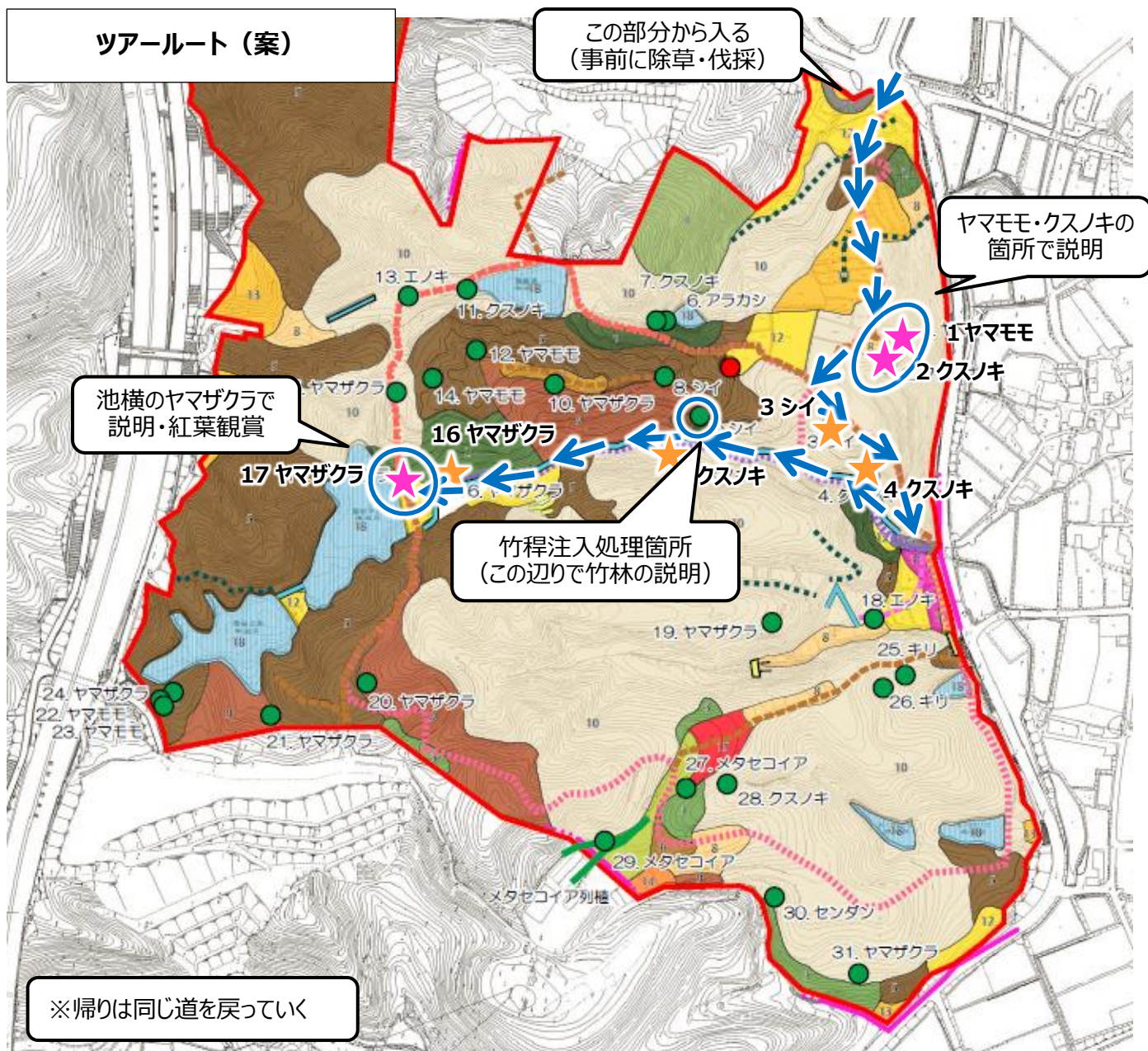


秋の東地区 PR ツアーについて（案）

イベント名	（案）巨樹探訪！公園予定地で大ヤマザクラの紅葉ガイドツアー
開催テーマ	東地区の現状を見てもらおう・知ってもらおう 【イベント実施目的】 ○一般来園者に東地区の良さ（巨木等の景観資源）を知ってもらうとともに、公園づくりに興味を持ってもらう機会となるイベントを開催する ○巨木に興味のある人、公園づくりや環境等に興味のある人、写真愛好家が対象
ツアー実施日	平成 29 年 11 月 26 日（日）
開催時間	10:00～12:20
想定人数	10～30 人程度（事前申込制（3 日前まで）、抽選なし）
費用	無料
広報	・泉佐野市広報 11 月号（11 月 1 日発行） ・泉佐野丘陵緑地 HP ・園内掲示
ツアースケジュール	9:50～10:00 パークセンターにて受付 10:00～10:20 ガイダンス（研修室） ※公園の位置関係、ツアースケジュール程度の説明 10:20～10:45 パークセンターから東地区へ 移動 （徒歩、約 1.1 km） 10:45～12:00 東地区ツアー 12:00～12:20 東地区から中地区中央入口まで 移動 、解散
ツアー説明内容 【案内：前中先生】	<p>■巨木を知ってもらおう（ヤマモモ・クスノキ・ヤマザクラ）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・巨木の大きさを体感してもらい、その大きさになるまでの時間を感じてもらおう ・ヤマザクラの紅葉を楽しんでもらおう <p>■放置した竹林の状況を知ってもらおう（As 舗装道の途中）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・竹と樹木との違い（竹は数年で枯れる） <ul style="list-style-type: none"> ⇒ 枯竹が散乱する竹林をみてもらい、人の手が入ることの意味を体感してもらおう ・竹林の拡大するため勢いについて <ul style="list-style-type: none"> ⇒ As 舗装の下を這う竹の根で体感してもらおう ・既存樹林の竹林化について <ul style="list-style-type: none"> ⇒ 竹林の拡大を放置すると、既存樹木が枯れ、多様性が失われていく状況を見てもらおう ・竹林抑制について <ul style="list-style-type: none"> ⇒ 竹稈注入処理により、既存樹林の保全を図っていく方法・取組の紹介 <p>【大阪府が説明】</p> <p>■公園づくりについて（ツアー最終）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・泉佐野丘陵緑地の府民・企業参画型公園づくりの P R【大阪府が説明】 <ul style="list-style-type: none"> → 活動ボランティア等を今後募集していく・アンケート実施



★アンケートの実施内容

- ガイドツアーの感想以外に以下のアンケート・情報提供希望の有無等も聞く。
 - 竹林管理等のイベント・ボランティアを募集した場合の参加の可能性のアンケート
 - 東地区の公園づくりについての情報提供の希望について (メール配信、HPにも掲載)
 - 参加者撮影の写真データの提供の呼びかけ
- 東地区のファンやサポーターづくりにつなげていくようにする

巨木外観（ツアーにて説明する巨木）



1 ヤマモモ



2 クスノキ



17 ヤマザクラ

1 ヤマモモ・2 クスノキ、17 ヤマザクラについては、樹木周辺が比較的平坦で空間があるため、ツアー参加者が集まって説明を聞くことができる。

放置した竹林の状況



放置竹林の枯竹による荒廃した状態、竹林の拡大による既存樹木の枯死、竹林の拡大進行状況、既存樹林保全のための竹林拡大抑制(薬剤注入)について説明。

その他巨木外観（ツアー中みることができる巨木）



3 シイ



4 クスノキ



9 クスノキ



16 ヤマザクラ

上記4本の巨木については、園路から少し離れた場所にあるが、十分に見える（斜面地にある）。園路上からツアー参加者に説明。